

## 第39回 地域産学官と技術士との合同セミナー(青森)

### 「地方での技術が問われていること～人口減少社会の中で～」

#### 青森県内における取組と事例

【プログラム】	※参加者には、日本技術士会より、CPD:3.75時間の参加票を発行します。
13:00～ 開会の辞 主催者挨拶	公益社団法人 日本技術士会 東北本部 名誉本部長 吉川 謙造 公益社団法人 日本技術士会 副会長 大熊 正信
13:10～ 来賓挨拶	青森県知事 三村 申吾 様 青森市長 小野寺 晃彦 様
13:20～ 基調講演	『地域の産学官連携による技術者育成～青い森の橋ネットワーク～』 八戸工業大学 学長 長谷川 明 氏
14:15～ (休憩)	
14:30～ 講演 1	『若者の地元定着にむけた「地(知)の拠点」事業の展開』 弘前大学 副理事 人文社会科学部 教授 曾我 亨 氏
15:15～ 講演 2	『人口減少社会に対応した技術開発を目指して～青森県産業技術センターの取組～』 青森県産業技術センター 農林総合研究所 所長 小林 渡 氏
16:00～ (休憩)	
16:10～ 事例 1	『衛星情報を利用したブランド米の生産支援の取組』 青森県産業技術センター 農林総合研究所 農業ICT開発部 部長 境谷 栄二 氏
16:50～ 事例 2	『先進技術を活用した酪農経営の展開』 有限会社 大森カウステーション 代表取締役 大森 敏雄 氏
17:20～ 質疑応答	
17:30～ 閉会の辞	公益社団法人 日本技術士会 東北本部 青森県支部
17:50～ 交流会	

日時： 2019 (令和元) 年 10 月 25 日 (金) 13:00～

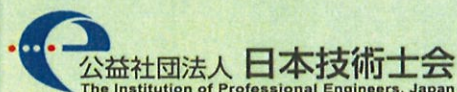
場所： ウェディングプラザ アラスカ (青森市新町 1-11-22) JR 青森駅正面出口より徒歩 5 分

主催： 公益社団法人 日本技術士会

主管： 公益社団法人 日本技術士会 東北本部

実行： 公益社団法人 日本技術士会 東北本部 青森県支部

後援： 青森県、青森市、八戸工業大学、弘前大学、東奥日報社、デーリー東北新聞社、陸奥新報社、  
(地独) 青森県産業技術センター、(公財) 青森県建設技術センター、青森県土地改良事業団体連合会、  
(一社) 青森県建設業協会、(一社) 建設コンサルタンツ協会東北支部、(一社) 青森県測量設計業協会、  
(一社) 青森県建設コンサルタント協会、(一社) 青森県土地改良調査設計技術協会、  
あおもりの川を愛する会



定員 250 名  
※切 10/11(金)

セミナー参加費 無料(但し技術士会員 1,000 円)  
交流会参加費 5,000 円

裏面申込書により FAX、または E メールでお申し込みください。



### 長谷川 明 (はせがわ あきら) 氏

工学博士、八戸工業大学 学長

青森県出身。東北大学大学院工学研究科土木工学専攻修士課程を1976年に修了し、八戸工業大学助手、講師、助教授を経て、1995年から八戸工業大学及び同大学院教授。この間1998年中国瀋陽工業大学名誉教授、2009年カザフスタン共和国 ENU 客員教授。2016年から現職。専門は、橋梁工学、構造工学、地盤工学。特に、形状最適化、超長大橋、耐震・耐津波など。また、地域の産学官連携による橋梁マネジメント、地盤情報データベースの構築と活用、技術者育成などの活動に貢献してきている。



### 曽我 亨 (そが とおる) 氏

弘前大学 副理事 人文社会科学部 教授 (COC 推進室 副室長)

1964年岐阜県生まれ。1988年名古屋大学理学部卒業、1994年京都大学大学院理学研究科博士課程単位取得退学。理学博士。京都大学助手を経て弘前大学に着任。専門は生態人類学。東アフリカの牧畜社会の研究をすすめている。



### 小林 渡 (こばやし わたる) 氏

地方独立行政法人 青森県産業技術センター農林総合研究所長

1960年群馬県生まれ、1984年弘前大学農学部卒業、青森県庁入庁。畑作園芸試験場で畑作物の品種選定・栽培試験研究、農業試験場砂丘分場で野菜の栽培試験研究、1992年からは農業試験場で水稻の育種に従事。「つがるロマン」「まっしぐら」「青天の霹靂」など多くの品種開発に携わる。

2016年農林総合研究所企画経営監、2018年本部事務局企画経営室総括企画経営監を経て、2019年より現職。



### 境谷 栄二 (さかいや えいじ) 氏

地方独立行政法人 青森県産業技術センター農林総合研究所 農業 ICT 開発部 部長

1967年青森県五所川原市生まれ、1990年弘前大学農学部卒業、2014年筑波大学生命環境科学研究科修了(農学博士)、1990年青森県農業試験場(現農林総合研究所)着任、2014年より生産環境部(現農業ICT開発部)部長。2006年からリモートセンシング技術による水稻の高品質化の研究を担当。2018年宇宙開発利用大賞「農林水産大臣賞」受賞ほか、日本リモートセンシング学会優秀論文発表賞など学会受賞5回。



### 大森 敏雄 (おおもり としお) 氏

有限会社 大森カウステーション 代表取締役

1949年青森県六ヶ所村生まれ、1972年就農、1977年父から経営委譲を受ける。

積極的に規模拡大を進め、2005年有限会社大森カウステーションを設立、2010年には、フリーストール・ロボット搾乳牛舎を整備。現在は搾乳牛約200頭規模、年間の出荷乳量は約2,100トン。2014年第63回全国農業コンクールにおいて、グランプリ「毎日農業大賞」を受賞。

【参加申込書】 下記を記入し、申し込んでください。締切日は、2019年10月11日(金)です。

氏名： \_\_\_\_\_ 所属： \_\_\_\_\_

電話： \_\_\_\_\_ FAX： \_\_\_\_\_

住所(自宅)： \_\_\_\_\_ E-mail： \_\_\_\_\_

- \* セミナー参加費 日本技術士会会員 1,000円 その他は無料
- \* 参加者区分 技術士(□日本技術士会会員・□非会員)、□一般
- \* 交流会参加費 □参加 5,000円、□不参加

※該当部分の□に「レ」点のチェックを付けてください。

【申込先】▶ (公社) 日本技術士会 東北本部 FAX: 022-723-3812、E-mail: tohokugijutushi@nifty.com

▶ (公社) 日本技術士会 東北本部 青森県支部 FAX: 017-735-6467、E-mail: aokenkon@tiara.ocn.ne.jp

### 【連絡・問合せ先】

- ▶ 公益社団法人 日本技術士会 東北本部 : 仙台市青葉区錦町 1-6-25 宮酪ビル 2階  
TEL 022-723-3755、FAX: 022-723-3812、E-mail: tohokugijutushi@nifty.com 担当: 吉川 毅

ご記入いただいた個人情報は、個人情報保護法に基づき厳重に管理いたします。また、本セミナーに関するご案内・お問い合わせ、及びセミナー報告用統計資料にのみ使用いたします。